

若い人にとっての竹内先生

How Pro.Takeuchi grew young students?

栗田 敬[1]

Kei Kurita[1]

[1] 東大・地震研

[1] ERI,Univ. of Tokyo

固体地球物理学の数理的な定式化を自身の研究の出発点とし、その後変分原理を駆使すると言うきわめて抽象性の高い手法で研究を進めてきたきた竹内先生が、ある時点を境にビジュアルに地球科学を非専門家に語るという仕事に転身されたことを、大学院時代からその後を竹内研究室で過ごしてきた私はずっと理解できない謎として抱えてきました。若い頃になされた地球潮汐・自由振動の定式化や周辺分野への展開・応用は数理的な思考の高度な集中と継続を必要としたはずで、晩年私が研究室で目にした自由で闊達な姿とはなかなか重なりません。本講演ではこのような「謎」を起点に竹内先生がどのように若い人を育ててきたかについて触れたいと思います。